

やまぐちの ふくし



社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
総務企画部 総務班
〒753-0072 山口市大手町9番6号
TEL:083-924-2777 FAX:083-924-2792
Email: ygshakyo@orange.ocn.ne.jp
URL: http://www.yamaguchikensyakyo.jp

平成31年4月1日発行

※県社協ニュース“やまぐちのふくし”では、毎月1回発行し、制度や施策の動向など、随時情報提供していきます。



「やまぐちのふくし」の表紙写真を募集しています。詳しくは、総務班までお問合せください。



トピックス

- | | |
|--|---|
| 「2019年度介護技術講座カリキュラム」のご案内 | 2 |
| 介護福祉士資格保有者を生涯支える～離職時の届出制度～ | 4 |
| ねんりんピック山口2018（山口県健康福祉祭）スポーツ文化交流大会
ヒューストン山口県支部大会が開催されました！！ | 5 |
| 「認知症コールセンター」のご案内/全社協出版図書のご案内 | 6 |
| 助成のご案内 | 7 |

「2019年度 介護技術講座 カリキュラム」のご案内

日 時	研 修 内 容
5月15日(水)	「身体の変化の体験」 ～高齢者・片麻痺の疑似体験～、～視覚障がいの体験～
5月29日(水)	「生活動作と福祉用具の活用」 ～高齢者に多い骨関節系の基礎知識～ ～生活動作に対応する福祉用具の選び方（移動動作と入浴動作）～
6月12日(水)	「環境整備について考えてみよう」 ～住宅改修の基礎知識～、～作ってみよう ハンドメイドで用具作り～
6月26日(水)	「環境整備について考えてみよう」 ～使う人に合った車いすの決め方と適合ポイント～ ～車いすの適合ポイントを採寸してみよう～
7月10日(水)	「環境整備と福祉用具の活用」 ～車いすの背張り調整と座り心地の体験～ ～ティルトリクライニング車いすの操作方法の体験～
7月24日(水)	「加齢による体の変化と運動能力」 ～加齢による身体の変化～、～脳の運動制御機能の関係～
8月7日(水)	「快適ライフのすすめ 排泄ケアの基礎知識」 ～トイレへの不安を減らすために～、～紙オムツの選び方・使い方～
8月21日(水)	「姿勢と二次障がいについて パート1」 ～緊張のないベッド上の姿勢とは～ ～ベッド上の姿勢のポジショニング～
9月11日(水)	【介護・リハビリ専門職対象】 「ノーリフトケアと環境整備」 ～介助負担の軽減と腰痛予防対策～
9月18日(水)	【一般県民対象 特別講演】 「知ったふりからハナタカへ 地域包括ケアとは」 ～地域包括ケアの理解～
9月25日(水)	「介助負担を軽減しよう！リフトを使った介助とは パート1」 ～リフトって何？怖くないの？～、～乗ってみよう、使ってみよう～
10月9日(水)	「姿勢と二次障がいについて パート2」 ～車いすでの姿勢について～、～車いす上の不良姿勢とその直し方～



10月30日(水)	「介助負担を軽減しよう！リフトを使った介助とは パート2」 ～リフトを使った乗り移りとは～、～乗り移りを体験してみよう～
11月13日(水)	「これからの健康づくり 食生活編」 ～フレイル？低栄養？～、～バランスの良い食事とは～献立作りの体験
11月27日(水)	「地域の高齢者を守る制度の色々」 ～あなたのだまされやすさをチェックしてみよう～ ～こんな体験ないですか？知って得する色々な制度～
12月11日(水)	「住み慣れた地域・自宅で暮らし続けるために」 ～アドバンスケアとは～、～在宅医療を受けるには～
1月15日(水)	「快適ライフのすすめ 専用アイテムで快適生活を」 ～排泄に伴う悩みとは～ ～体の状態に応じた排泄用品の選び方・使い方～
1月29日(水)	「障がいの理解」 ～接し方を理解しよう～、～どんな暮らし方を望んでいるの～
2月12日(水)	「介護予防 健口編」 ～飲み込む機能を守るには～、～食事介助の体験と口腔ケア～
2月26日(水)	「介護予防 認知機能編」 ～認知症を予防するライフスタイル～、～認知症予防と脳トレ～
3月11日(水)	「楽しく踊って介護予防」 ～体を動かしてみよう！ダンスエクササイズと介護レクの体験～ 「疑問や悩みを解決しよう」 ～家族とサービス提供者の思いと本音～

会 場：山口県セミナーパーク内 社会福祉研修棟 介護実習室

講 座：午前10時～午後3時

申込方法：詳しくはホームページをご覧ください。別途参加費が必要です。

※出席の際は動きやすい服装で、筆記用具をご持参ください。

◆問合せ先 福祉研修センター

〒754-0893 山口市秋穂二島 1062

TEL：083-987-0123 FAX：083-987-0124

HP：http://yg-fkc.com/





介護福祉士資格保有者を生涯支える ～離職時の届出制度～

社会福祉法の改正により、2017年度から介護福祉士資格をお持ちの方は、離職時に都道府県福祉人材センター（山口県福祉人材センター）にその資格を届出ることが努力義務となっています！！

また、努力義務ではありませんが就業中の場合でも介護福祉士資格をお持ちの方は届出が可能です♪

さらに、介護職員初任者研修、介護職員実務者研修、旧ホームヘルパー養成研修1級・2級課程、旧介護職員基礎研修、介護に関する入門的研修を修了された方も登録できます。

登録いただくと、イベント情報のご案内等登録者限定の情報をお届けします★

「せっかくの、資格。」ですので
ぜひご登録お願いいたします。



- ◆登録方法等の詳細については、
山口県福祉人材センター（TEL：083-922-6200）へ
問合せいただくか、
福祉のお仕事のホームページ（<https://www.fukushi-work.jp/>）を
ご確認ください。



ねんりんピック山口2018（山口県健康福祉祭） スポーツ文化交流大会 ヒューストン山口県支部大会が開催されました！！

平成31年3月10日（日）「徳山小学校体育館」で、「平成30年度ねんりんピック山口2018（山口県健康福祉祭）スポーツ文化交流大会 ヒューストン山口県支部大会」が開催され、小学生からお年寄りまで約80名の方々が参加されました。

会場全体は和やかな雰囲気になっていましたが、試合に入ると皆さん真剣な表情で試合に臨まれていました。決勝戦では、何度も同点延長になるなど、競技者のみでなく、見ているこっちも熱くなるような試合が行われていました。



ヒューストン吹矢は、「ヒュー」と吹いて「ストンッ」と的に当たることから、「ヒューストン」と呼ばれ、先の丸い安全な吹矢をパイプに押し込み4箇所ターゲットをめがけて吹き、100点満点を競うゲームです。的に当たったときの爽快感が楽しめることと、腹式呼吸の応用で胃腸消化にも良く、健康維持にも効果的であることから、競技人口が増えている競技のひとつです。

興味を持たれた方がいらっしゃいましたら是非、生涯現役推進センターまでお問合せください！



◆問合せ先 地域福祉部 生涯現役推進センター
TEL：083-928-2385 FAX：083-928-2387



「認知症コールセンター」のご案内

* 認知症に関する相談は「認知症コールセンター」へ
認知症に関する心配ごとや気になること、認知症の方の介護に関する
悩みなどに対して、保健師や介護経験者等がご相談に応じます!!

たとえば、

- ◎家族や自分が認知症ではないかと気になる。
- ◎認知症に関する悩みをどこに相談してよいかわからない。
- ◎認知症の方の介護を経験した人と話したい。等

認知症コールセンター専用番号 TEL (083) 924-2835

相談時間 月・水・金の午前10時から午後4時まで（祝日はお休み）

◆問合せ先 生活支援部 生活支援班

TEL : 083-924-2845 FAX : 083-922-1295

全社協出版図書のご案内

全社協出版図書 新刊・近刊／おすすめ図書情報！

★ 障害者福祉論

『社会福祉学習双書』編集委員会 編／B5判／本体：2,200円（税別）／
2019年3月発行

障害者福祉の理念と歴史、障害者自立支援法をはじめとする関連施策、サービ
ス体制、援助活動の実際等を体系的に解説。障害者福祉に携わる人必読の書。

- 第1部 障害者福祉の理念と実態
 - 第1章 障害者福祉の基本理念
 - 第2章 障害の概念
 - 第3章 障害児・者の生活実態
- 第2部 障害者福祉の法・制度とサービスの実態
 - 第1章 障害者福祉制度の発展過程
 - 第2章 障害者をめぐる基本的な法律の概要
 - 第3章 障害者総合支援法の概要
 - 第4章 障害者にかかわる関連法律の概要
 - 第5章 障害者総合支援法に基づく支援サービス提供の実際



◆購入申込先 総務企画部 総務班

TEL : 083-924-2777 FAX : 083-924-2792

※図書代のほかに別途送料を申し受けます。

2019年度ニッセイ財団 高齢社会助成～共に生きる地域コミュニティづくり～ 地域福祉チャレンジ活動助成

複雑で困難な社会状況を迎える「人生100年時代」を活力あふれる社会にするためには、自助・互助・共助・公助が一体となって人々を支え合う社会の構築が喫緊の課題になっています。

ニッセイ財団では、この課題の解決に資するための活動、研究に対して助成を行っていますので、ご案内いたします。



◇地域福祉チャレンジ活動助成テーマ

- ①認知症（「若年性認知症」を含む）の人の地域での生活を支えるチャレンジ活動
- ②福祉サービスの開発と企業化に向けてのチャレンジ活動
- ③インフォーマルサービスとフォーマルサービスの連携によるケアリングコミュニティづくりに貢献するチャレンジ活動
- ④医療・介護・福祉・保健の地域包括ケアを実現するためのチャレンジ活動

◇募集対象団体

助成テーマにチャレンジする意欲があり、かつ他の団体等と協働で活動していく団体（法人格の有無は問わない）

◇助成期間 2019年10月より2年間

◇1団体の助成金額 最大400万円（1年最大200万円）

◇応募締切 2019年5月31日（金）〔当日消印有効〕

◇応募手続

財団所定の申請書に記入押印し、作成した申請書の原本1部（片面印刷）にコピー2部（両面印刷）を添付して下記財団宛郵送してください

■募集要項、申請書は下記財団ホームページよりダウンロードしてください

■郵送による申請書等の請求は、下記財団事務局へ送料140円切手を同封して請求してください

◆問合せ先、申請書の送付先（申請書の請求先）

公益財団法人 日本生命財団（ニッセイ財団） 高齢社会助成 事務局
〒541-0042 大阪府中央区今橋 3-1-7 日本生命今橋ビル 4F
TEL：06-6204-4013 FAX：06-6204-0120

ニッセイ財団ホームページ <http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/>



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護士賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、財産総合保険、費用・利益保険)

① 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故に対応	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	② 株権時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
有償利用者の見舞費用	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

▶年額保険料(掛金)	
定員	基本補償(A型)
1~50名	35,000~61,460円
51~100名	68,270~97,000円
以降1名~10名増ごと	1,500円

基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】
定員1名あたり
入所：1,300円
通所：1,390円

② 個人情報漏えい対応補償

③ 施設の什器・備品損害補償

- オプション1 ●訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ●医務室の医療事故補償
- オプション3 ●看護師の賠償責任補償
- オプション4 ●信用不動産賠償事故補償
- クレーム対応サポート補償 ②③

プラン2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

① 入所型施設利用者の傷害事故補償

② 通所型施設利用者の傷害事故補償

(10口まで加入できます)

保険期間1年、職種別A級

▶保険金額	1口あたりの補償額
死亡保険金	100万円
後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の4~100%
入院保険金(1日あたり)	900円
手術保険金	入院中の手術：入院保険金日額の10倍 外来の手術：入院保険金日額の5倍
通院保険金(1日あたり)	500円

▶年額保険料(掛金)	定員1人1口あたり
①入所型施設利用者	1,310円
②通所型施設利用者	990円

③ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償

施設送迎車に搭乗中のケガに対し、プラン2-①、②の傷害保険や自動車保険などとは関係なく補償

プラン3 施設職員の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険)

① 施設職員の傷害事故補償

(10口まで加入できます)

保険期間1年、職種別A級

▶保険金額	1口あたりの補償額
死亡保険金	140万円
後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の4~100%
入院保険金(1日あたり)	1,500円
手術保険金	入院中の手術：入院保険金日額の10倍 外来の手術：入院保険金日額の5倍
通院保険金(1日あたり)	600円

▶年額保険料(掛金)	定員1人1口あたり
施設役員・職員 1名1口あたり	3円(1日あたり)

② 施設職員の労災上乗せ補償 ②③

●オプション：使用者賠償責任補償 ②③

③ 施設職員の感染症罹患事故補償 ②③

プラン4 社会福祉法人役員等の補償

(賠償責任保険)

保険期間1年

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

▶保険金額	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ
1事故・期間中	5,000万円	1億円	3億円

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉特約部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間：平日の9:00~17:00(土日・休日、12/31~1/3を除きます)

取次代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区西が根3丁目3番2号 新西が根ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
受付時間：平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます)